	自治体	アップ日	新型コロナ感染症の拡大に対する主な取り組み内容	１、休業等への協力金　２、家賃等補助　３、その他事業主支援　４、子育て･教育支援　５、住民生活支援　６、医療対策支援　７、雇用対策　８、その他							
			2021年5月26日の週までチェック済み	1	2	3	4	5	6	7	8
島根	県	2020年4月17日	「令和２年新型コロナウイルス感染症対策資金」を創設し、新型コロナ発生に起因して売上高等が減少している中小企業者等に対し、８千万円を限度に融資をおこなう。			○					
	松江市	2020年4月18日	新たな商品開発や情報発信などに取り組む市内の飲食関連の事業者に対し、補助金を支給（上限20万円）する方針を固める。			○					
	邑南町	2020年4月8日	感染症を事由とし、最近２か月間の売上高が前年同期に比べて２０％以上減少している宿泊業及び飲食サービス業を営む中小事業者等に、売り上げの維持や感染症発生の防止に資すると認められる費用や、新サービス実施費等について20万円を上限に補助する。			○					
	美郷町	2020年4月27日	帰省を自粛している町出身の県外在住学生に対し、美郷町産米3キロとイノシシ肉キーマカレーなど特産品を送る。				○				
	松江市	2020年5月8日	①持続化給付金を受給した小規模事業者または、今年、起業した事業者のうち、著しく売上が減少した小規模事業者等に対し10万円（複数事業所がある場合、10万円加算)を給付する。　②新たにテレワークを導入する中小事業者に対し、導入経費の2/3（上限30万円)を助成する。　③宿泊事業者に対し、施設規模により最大50万円を給付する（同一法人で複数対象施設がある場合は上限100万円）。　④飲食業者等の売上減少対策に要する経費全額（上限20万円)を補助する。　⑤タクシー事業者等の経営維持、並びに外出自粛を行う市民のニーズに応えるため、市民の買い物代行、飲食物の配送等を行う市内タクシー事業者に対し、1250円/回を補助する（所要額1500円/回、利用者負担250円/回を想定）。			○		○			
	奥出雲町	2020年5月3日	売上が20%以上（50%未満）減少している中小企業に町独自の「事業継続支援給付金」として上限50万円を支給。また、売り上げが20%以上減少している飲食店で、売上維持のための改修費、新サービス実施経費を全額（上限20万円）補助する。			○					
	津和野町	2020年4月9日	月の売上が40%以上減少した中小企業者に50万円を限度に助成する。また、雇用調整助成金の事業者負担分を全額補助する。			○				○	
	吉賀町	2020年5月1日	①売上が3割以上減少している中小・個人事業主に対し、事業の継続を図るため、売上減少月額(上限30万円)を支給する。　②雇用調整助成金を受給する事業主に対し事業者負担分を月30万円を上限に補助する。			○				○	
	益田市	2020年5月14日	益田市小野公民館が、「コロナに負けない！」というメッセージ付きの台紙を入れたポケットティッシュを来館者に配っている。疫病を防ぐ妖怪「アマビエ」を描いたほか、「丁寧な手洗い」「せきエチケット」励行の呼び掛けを入れた。								○
	益田市	2020年5月17日	【緊急経済応援給付金】　〇対象者　①市内に本社を有する中小企業、小規模事業者、農業法人等　、②新型コロナウイルスの影響で令和2年4月または5月の売上額が前年同月比30%以上減少している事業者（全業種）、③市税の滞納がない、または税務担当課等と納付についての協議を実施し、納税等に関する計画を適正に履行している者、④暴力団等の反社会的勢力との関係を有していない事業者等　※創業１年未満の事業者も対象となります。〇給付金額（1事業所当たりの支援額）　10万円～30万円　「常用する従業員数」と「売上減少率」により決定する			○					
	隠岐の島町	2020年5月17日	【中小企業・小規模事業者事業継続・緊急雇用維持助成金】　〇対象者：次の要件を全て満たす者　　①売上高等が、最近１か月間が前年同月比20%以上減少し、かつ、その後2か月間を含む最近3か月間が前年同期比で20%以上の減少が見込まれること　②町内に主たる事業所を有する中小企業者、小規模事業者　　③町税を滞納していない者　　〇助成金額　(4月～6月の3か月間)　①事業継続助成金　75万円　②緊急雇用維持助成金（小規模事業者で事業主のみ　10万円、正規職員（家族従業員も対象）　10万円／1人、　パート職員（週労働時間20時間以上）　5万円／1人）			○					
	飯南町	2020年5月17日	【新型コロナウイルス対策応援金制度】〇対象者：次の要件を満たす商工業者　①町内に主たる事業所又は本店等を有する中小企業者、小規模事業者、②3月1日～申請期限までに、新型コナウイルス感染症による影響を受けた事業者　次の7項目のうち１項目以上該当するもの。・売上の減少　・出荷の調整、製造商品の処分　・営業時間、日数の縮小　・営業活動、出張、展示会等の自粛　・従業員の出勤時間の時短調整、休暇取得　・原料、部品等の調達困難、仕入ルートの見直し　・感染防止対策経費の増(従業員へのマスク配布、消毒液の設置等) 〇交付額：従業員数（常勤・ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ・事業主・有給役員・専従者）　・ 9名以下：10万円　・10名～19名：15万円　・20名以上：20万円			○					
	大田市	2020年5月17日	【おおだ飲食店未来応援チケット発行事業】飲食店等の収入確保のために、プレミアム（25%）を付加した応援チケットを発行			○					
	浜田市	2020年5月17日	現在検討中の案の一部。【ひとり親家庭への特別支援給付金】児童扶養手当を受給するひとり親家庭に1世帯当たり10万円を支給、【給食費免除世帯向け給食費相当助成】給食費免除世帯(準要保護世帯)に対して、学校休校中の昼食代相当1万2千円を助成、【保育所等欠席児童向け給食費助成】登園自粛期間中に欠席した児童の給食費助成(1人当たり平均約5千円)、【市内高等教育機関学生支援】　県立大学生、リハビリテーションカレッジ島根等の学生に、市共通商品券（1万円）を配布、【事業者家賃補助】賃貸物件で事業を行う事業者に、家賃3か月分相当額（上限30万円)を補助、【観光事業者感染防止対策支援】宿泊施設、バス・タクシー等の観光事業者に対して、消毒・除菌等の費用の4/5(上限15万円)を補助、【プレミアム付き「（仮称）浜田飲食・宿泊応援チケット」発行】飲食店、宿泊施設の支援として発行。一冊6千円利用チケットを5千円で販売。発行予定は5千冊	○			○				
	松江市	2020年6月20日	外出自粛で運動不足になった高齢者の心身への影響が懸念されるとして、松江市は6月から、運動指導士を高齢者宅に派遣する取り組みを始める。個々の生活環境に応じた運動プログラムを作り、「３密」状態を避けつつ、軽い運動を促して「フレイル（虚弱）」を予防する。				○				
	県	2020年6月5日	島根県が5日、県内のレストランや食堂、居酒屋などで使える県民向けのプレミアム付き「飲食券」を発行すると発表した。1千円券6枚つづりを4千円で販売し、50万組を発行する。県内宿泊施設で利用できる「宿泊券」も９万枚発行。５千円券を３千円で販売する。			○		○			
	出雲市	2020年6月13日	就学援助の基準緩和。直近の収入状況で審査。休校中の昼食代として、小中学生とも1食あたり500円を補助。学校検診の延期を受け、虫歯などの治療費を、検診を受ける前に通院しても援助。				○				
	邑南町	2020年6月13日	就学援助の基準緩和。直近の収入状況で審査。各家庭の状況に応じ、年度当初にさかのぼって認定し、４月分から費用を支給。				○				
	美郷町	2020年6月13日	就学援助の基準緩和。直近の収入状況で審査。各家庭の状況に応じ、年度当初にさかのぼって認定し、４月分から費用を支給。				○				
	奥出雲町	2020年6月13日	就学援助の基準緩和。直近の収入状況で審査。各家庭の状況に応じ、年度当初にさかのぼって認定し、４月分から費用を支給。				○				
	益田市	2020年6月13日	就学援助の基準緩和。直近の収入状況で審査。各家庭の状況に応じ、年度当初にさかのぼって認定し、４月分から費用を支給。				○				
	飯南町	2020年6月13日	就学援助の基準緩和。直近の収入状況で審査。				○				
	松江市	2020年6月17日	松江市内の公民館が、職員研修をオンラインで実施しようと準備を進めている。研修は当初、くにびきメッセで９０人規模を予定したが変更に。参加人数は変えず、ビデオ通話アプリ「Ｚｏｏｍ（ズーム）」を使って６カ所の公民館を結んで分散開催する。								○
	邑南町	2020年8月8日	新型コロナウイルスの感染拡大で経営環境が厳しい飲食店を支援する「Ａ級グルメ宣言店プロジェクト」を、町の観光振興に取り組む一般社団法人地域商社ビレッジプライド邑南（邑南町日和）が今月スタート。町産食材を積極的に使う▽町への誇りを持つ▽新型コロナ対策を含んだ衛生管理を行う－など五つの認定要件をクリアした店に対し、宣言書を交付			○					
	県	2020年7月2日	島根県が発行する県民向けのプレミアム付き「宿泊券」と「飲食券」の購入申し込みが1日、始まった。午後5時現在、9万枚を用意した宿泊券は3万1千枚、50万枚の飲食券には5万枚の申し込みがあった。			○		○			
	松江市	2020年7月1日	タクシーで弁当を宅配したり買い物代行したりする取り組みが松江市内で本格的に始動した。市が設けた支援制度を飲食店41店舗とタクシー事業者9社が活用。利用客の負担金は1回当たり250円に抑えられており、市民に利用を呼び掛ける。			○		○			
	県	2020年9月7日	医師になりたての臨床研修医を指導するために、厚生労働省の省令で受講が求められている「指導医講習会」について、島根県は、ウェブによる講習プログラムを開発し、７日から実施。講習会は、県から委託を受けている「しまね地域医療支援センター」（出雲市塩冶町）が行う						○		
	松江市	2020年10月4日	介護従事者が新型コロナウイルスに感染した際に要介護者が孤立する事態を防ごうと、松江市が高齢者や障害者の短期受け入れ協定を市内の社会福祉法人と締結。想定する対象者は、自宅で介護を受けながら生活する高齢者や障害者のほか、クラスター（感染者集団）の発生によって閉所された施設の利用者と職員。					○			
	県	2020年10月9日	島根県：島根県が発行するプレミアム付き「宿泊券」と「飲食券」の利用が10日、始まった。11月末まで利用できる。宿泊券は5000円券を3000円で販売し、1世帯20枚まで購入できる。飲食券は6000円分の券（1000円6枚つづり）を4000円で販売し、1人5枚まで購入可能。10日現在、宿泊約230施設、飲食約1400店で利用できる。			○		○			
	川本町	2020年10月9日	新型コロナウイルス感染対策として、本を紫外線で殺菌する図書消毒器１台を、かわもと図書館（島根県川本町川本）が導入し８日、利用を開始								○
	県	2020年10月13日	新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ消費を喚起するため、島根県が発行した県民向けプレミアム付き「飲食券」の利用が、県内の飲食店で進んでいる。６千円分の券を４千円で２９万４０１枚（発行額約１７億４２００万円）販売			○					
	浜田市	2020年10月16日	浜田市に宿泊する観光客に市が商品券を配布する「浜田旅トクキャンペーン」が１６日に始まる。新型コロナウイルスの影響で収益が落ち込んだ飲食店や小売店を支援する狙いで、先着２万人に市内の飲食店などで使える商品券２千円分を渡す			○					
	県	2020年10月31日	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行による発熱患者の急増を見据え、島根県が１１月１日から、地域の身近なかかりつけ医など約２００医療機関で、新型コロナの検査や診察を受けられるよう医療体制を改める。国の要請に応えた措置						○		
	県	2020年11月7日	新型コロナウイルスの影響を受けながらも社会貢献活動に取り組むＮＰＯ法人や市民団体を支える、島根県の補助制度が好評。補助制度は県が予算３千万円を確保して始め、ＮＰＯ団体などが取り組む新型コロナの影響を受けた人の生活を支える新規・拡充事業や、事業継続に必要な感染防止対策の経費などが対象。１団体あたり上限１００万円で、新規・拡充事業は経費の全額（上限５０万円）、感染防止対策は経費の３分の２まで助成			○					
	県	2020年12月26日	島根県立中央病院（出雲市姫原４丁目）が新型コロナウイルス対策の一環で、救命救急センター内に発熱患者用の診察室５室を設置。感染の疑いがある患者と他の患者が接触しないよう、通常の待合室とは入り口も分け、問診用のテレビ電話を配備。各部屋に配備したテレビ電話を使い、医師が患者と対面せずに最初の問診を行う。						○		
	県	2021年1月7日	島根県は、新型コロナウイルスの影響で増えた学校の業務負担軽減のため県立の高校、特別支援学校計４８校中４０校に「学習指導員」を配置。学習指導員に採用された大学生も「貴重な実戦経験の場」と張り切り、双方にメリット				○				
	県	2021年1月28日	新型コロナウイルスの感染拡大で医療態勢が逼迫（ひっぱく）する東京など首都圏１都３県に住む島根県出身者が重症化リスクを避けて地元に帰省する場合、経過観察として帰県直後に宿泊するホテル代を県が助成								○
	県	2021年2月16日	新型コロナウイルスの感染拡大で落ち込んだ観光需要を取り戻そうと、島根、鳥取両県が連携し、両県民が山陰の対象施設に泊まる場合に、宿泊代の半額（上限５千円）を割り引く「ＷｅＬｏｖｅ山陰キャンペーン」を展開する。両県内に限り、県境を越えた宿泊も対象。観光施設や体験型観光メニューの利用料の割引（しまねプレミアム観光券）も、合わせて実施（3月31日まで）			○					
	県	2021年3月23日	島根、鳥取両県が２２日、新型コロナウイルスの感染拡大で打撃を受けた宿泊、観光事業者を支える「ＷｅＬｏｖｅ山陰キャンペーン」の期間を１カ月延長し、４月末までとすることを決めた。島根では１冊千円分（１００円券１０枚つづり）を５００円で売り出している電子券「しまねプレミアム観光券」の利用期限を６月末まで延長			○					
	安来市	2021年5月25日	新型コロナウイルスのワクチンの高齢者向け接種で、安来市が接種会場までの移動手段を持たず、タクシーを利用する高齢者に往復運賃を全額補助する方針を決めた。集団、個別両方の接種を支援対象とする						○		